

市政に対する質問一覧表

平成20年第1回定例会

質問順位 **1**

議席番号 **9番**

氏名 **堀 光雄**

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 基地問題	在日米軍の再編について 三沢基地における再編後の移転訓練の実施回数、飛来機種、機数や飛行騒音などの他、特に従来と変わったことがあるのか伺いたい。
2. 財政問題	平成20年度における地方交付税の動向について 昨年末に政府の平成20年度予算案が示され、その中で地方交付税額として、15兆6,136億円が計上されております。これに基づく、当市に見込まれる交付税額を伺いたい。
3. 教育問題	学校給食における地場産品の大幅な活用について 学校給食法改正の動きがある中で、当市では新しい給食センターの建設が進められているが、これを契機に地場産品の大幅な活用をするべきと考えるが、当局の考えを伺いたい。

質問順位 **2**

議席番号 **3番**

氏名 **附田 一**

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 平成20年度予算について	一般会計における主なる歳出削減項目及びその目玉について伺いたい。
2. 市立三沢病院建設について	一般競争入札の公告内容について伺いたい。

質問順位 **3**

議席番号 **7番**

氏名 **太田博之**

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	市長は今回初めて予算編成をされましたが、この緊縮財政の中、どこに重点をおいて予算編成されたのでしょうか。また、市長査定でご苦労された点など、予算編成を終えての決意をお伺いいたします。
2. 選挙問題	平成19年第3回定例会でも取り上げましたが、来月行われる市議会議員選挙の開票作業において検討を重ねてきたことと思いますが、今回の開

<p>3. 教育問題</p>	<p>票作業の内容についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今回、作業手順等で工夫した点は。 2. 作業人員等、経費等で考慮した点は。 3. 開票作業に係る時間の短縮目標は。 <p>携帯電話の普及により、青少年が犯罪に巻き込まれているケースが多くなっている今日、その対策は急務だと考えますが、教育委員会としての今後の対応についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 三沢市での出会い系サイトに関連した事件の件数について。 2. 事件に至らなかったが、相談や情報提供などの件数について。 3. 携帯電話を賢く使う教育の充実、強化について。 4. 事件に巻き込まれないために、保護者も含め広報、啓発に係る対策について。
----------------	--

質問順位 4

議席番号 4番

氏名 畠山正孝

質問時間 10分

質問事件	質問の要旨
<p>下水道問題</p>	<p>下水道の現状と今後の計画について質問いたします。テレビ、新聞等の報道によれば、国内の一部の市町村において下水道の敷設工事を中断または、中止しようとするのが伝えられております。理由はこれらの市町村の下水道の関連費用が財政の大きな負担となっていることがあげられております。三沢市においては、平成18年度決算からみますと市債に占める下水道残高は123億円となっており、比率では約32パーセントを占めております。国は2008年度決算から全会計を合算し自治体財政健全化法を適用するとしております。そこで今後の下水道の敷設計画について現時点で見込まれる工事費のうち市債として残る額、さらに、今後返済について現在の使用料のままで計画通り達成できるのか、使用料の引き上げが見込まれるのか。付け加えますが、数年前までは現在の市債について、市民の方々は全くないか、あっても少しであろうとの見方でありましたが、現在は相当数の方々が認識しております。今後、新病院の建設費、アメリカ村にかかる費用等が見込まれることから、市債について、最大限公開し、市民に協力を得ることが必要と考えるが執行部の考えを伺いたい。</p>

質問順位 5

議席番号 6番

氏名 野坂篤司

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
<p>1. 政治姿勢問題</p>	<p>三沢市の未来設計について リーダーの指し示す方向がその組織の命運を決める。その事から三沢市の未来をどの様に考えているのか質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 未来に向けて六ヶ所村・東北町との合併で「小川原湖市」を作る考えはないか。

2. 病院跡地問題	<p>2. その事を前提に3市町村合同で「克雪ドーム」建設の考えはないか。</p> <p>新三沢市立三沢病院開院が二年後になり、病院跡地問題が中央商店街の不安を呼んでいます。その解消の為に早急に計画を進めるべきだと思います。どのような状況で進めているのか伺います。</p>
3. 教育問題	<p>三沢市内小・中・高等学校の外部講師の協力依頼体制について</p> <p>三沢市には、六ヶ所村に通勤する原燃関係の科学者である工学博士・理学博士・医学博士の肩書きを持つ優秀な人材が住居を構えています。その優秀な頭脳を三沢市の教育にどの様に生かしているのか伺います。またその方々の協力依頼体制が出来ているのか伺います。</p>

質問順位 6

議席番号 8番

氏名 春日 洋子

質問時間 25分

質問事件	質問の要旨
健康問題	<p>1. 食育について</p> <p>食育への関心は高いけれど、実践しているのは少数派ということが、意識調査で浮き彫りになっています。本市においても「食育推進基本計画」を策定し、実際にどう取り組むか、何をすべきかを明示していただきたい。</p> <p>2. 「特定健診・特定保健指導」について</p> <p>今年4月から従来の健診制度が見直され、生活習慣病予防に重点を置いた「特定健診・特定保健指導」がスタートしますが、どのように実施するのか伺いたい。</p> <p>3. 脳ドック検診の拡充について</p> <p>国保加入者への脳ドック検診は、受診希望者の約1割程度の実施の現状であることから、定員の拡充と抽選方法を検討していただきたく、伺いたい。</p> <p>4. 冬期間に高齢者がウォーキングでき、また子どもたちがいつでも自由に遊べる場所づくりについて</p> <p>近年、健康への関心が高まっており、ウォーキングを日課とする人が増えていますが、冬期間は足元が悪いことから、安全にウォーキングできる場所が欲しいとの声が聞かれます。また、子育て中の世代は特に、冬期間子どもたちを自由に遊ばせる場所が欲しいと切望しています。本市においての取り組みを伺いたい。</p>

質問順位 7

議席番号 14番

氏名 船見 亮悦

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
病院問題	<p>市立三沢病院の新築再検討について</p> <p>三沢市立三沢病院の新築問題は、平成10年代前半からの課題であり、市民からの公募を含め、検討委員会を設置し、現在地も含めて、会議を</p>

	<p>重ねてきたのも事実であります。しかし、時代の流れとともに社会情勢、特に経済環境が大きく変化し、併せて財政環境も厳しくなりました。医療についても同様であります。一方、わが市の中心市街地を形成する計画の「中心市街地活性化基本計画」が昨年12月に国の許可を得たことによる、市民の期待は大きいものがあります。これは、住んでよかったと思える街、特色のある個性豊かな活力のある街であり、それは、中心市街地に、機能的に配置された公共施設や商店街があり、ゾーニングが出来ている街、「コンパクト・シティー」の創造であります。今、アメリカ村構想が進行中であり、それに隣接する市立三沢病院の移転は、大きな懸念材料でありましたが、移転反対の声は「出しにくい」状況でありました。しかし、遅きに失したといわれながらも、声なき声が署名活動となり、「市民の声」として「中心市街地活性化基本計画区域以外への病院移転は、大きなマイナス要因になり、再検討を求める」とする署名が1週間で約1,200名以上(9商店会)集まり、市長及び議長に対して要望書を提出したところであります。新病院の設計図も出来ており、病院移転は進行中とは言え、この市民の声には、重いものがあります。また、少子高齢化が進む中、人口減少に伴い税収の減少が予想される状況下、市財政一般会計に於いても4年後には赤字化すると財政担当部局から発表された現在、新三沢病院建設は今一步立ち止まり、再検討の上、建設実施を考えるべきと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病院を移転しようとしている場所は将来に禍根を残さないのか。 2. 中央吹き抜け四階建が果たしてベストなのか。 3. 二階建の方がコストも安く安全(災害対策)で効率が良いのではないのか。 4. 病院経営上に無理はないのか。 5. 基地内にある自衛隊病院との連携は出来ないのか。
--	--

質問順位 8

議席番号 10番

氏名 工藤内記

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 基地問題について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 米軍専用線の跡地利用について。 2. 米軍専用線跡地の返還を求める考えはないか。 3. 米軍再編交付金の活用について。
2. 中心市街地活性化基本計画について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本計画の内容はどのようなものか。 2. 特に就業・所得機会の確保と人口定住、そして文化振興の位置づけは。 3. 市立三沢病院移転との関連は。

3 土地開発公社の保有する土地について	1. 土地保有の状況について。 2. 活用の目途が立っているのか。
4 公の施設の使用について	1. 借用を断られたが、その根拠について。 (西花園地区コミュニティ集会施設) 2. 施設の管理者にどのような指導をしているのか。

質問順位 9

議席番号 2番

氏名 西村盛男

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 行政問題	市民意識調査の一環として、「まちかど相談日」を設けているとのことだが、その取り組み状況について伺いたい。
2. 教育問題	「スポーツ振興」について、現状と今後の取り組みについて伺いたい。

質問順位 10

議席番号 16番

氏名 山本弥一

質問時間 30分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	<p>1. 消防職員への「過払い」の責任と「外部監査」の導入を問う</p> <p>(1)「過払い」問題の責任処罰について</p> <p>地方公共団体の経費は国民と住民の租税で賄われています。国では財政運営の「効率化」や「能率化」と言うが「血税を一文なりとも惜しむ」と言う気概がどれだけ徹底して実行されているか。消防職員に対する休日勤務手当が10年間の長期間に渡って「過払い」されていた問題を思う時、残念でなりません。地方公共団体は法令や条例に基づき適正に執行が義務付けられている。条例の解釈が難しかったと理由にあげているが、言訳ではすみません。職員の義務として地方公務員法第30条で「職員は全体の奉仕者として公共の利益のため勤務し、かつ職務の遂行に当って全力をあげ専念しなければならない」と職務の根本基準を定めている。一方、地方公共団体には、公正な公金の支出を扱うため、いくつかのチェック機能があります。このチェック機能は適法性を追及し住民の負託に応え公正を確保する大きな責務があり公正な公金の支出の監視体制の責任が課せられている。地方公共団体の支出の手続きは首長の権限命令と会計管理者の権限の出納事務があります。会計管理者は首長の支出命令を受け、当該支出負担行為が法令又は予算に違反していないか、その負担行為にかかわる債務が確定していることを確認し支出することになっている。もし法令及び関係書類に基づき内容を審査し、その結果、違反事実があった時には、支出命令を首長に差し戻さなければなりません。しかし、消防職員に</p>

対する「過払い」は正当な債権金額を超えて支出され、支出負担行為の基本である法令に違反している行為であることは明白で10年間もの長期に渡ってそのチェック機能が発揮されてきませんでした。このことを我々は重く受け止めなければなりません。「払い過ぎ」について2000年度以前の勤務実態を示す書類が処分され時効が成立していて結果的に返納されていません。その結果納税者が損をすることになっています。依って、当事者である歴代消防長は勿論、公金出納責任者、当時の収入役並びに公金の出入を監査する代表監査員そして最高管理者であった前首長等の責務が重く重要であります。従って、この不祥事の再発防止のため「信償必罰」が問われています。もし、その責任処罰が何も示されない場合住民の信頼回復は在り得ません。内部規定に基づき消防職員に対する「過払い」問題のけじめとし、どのような処罰がそれぞれに実施されたか問う。

(2) 外部監査導入について

自治体の財務管理は予算の編成執行そして資金管理や財務管理及び契約管理等を通じて、それぞれの行為が相互に関連を持ちながら、「住民福祉の増進」と言う行政の最終目的を達成するために展開されている。地方自治体における財務管理は地域住民から徴収された租税を中心とする収入をいかに確保しそれを住民の福祉増進にいかに適切かつ効果的に支出するかが中心となっている。そのために自治体財務管理の理念は「効率性の発揮」に加えて「公正の確保」が求められてきている。しかし「公正の確保」という面から見れば各種の予算原則の存在や執行部と独立した出納機関の存在等、古くから主に財政民生主義の見地に適合するよう形式性の追求を主眼としてきている。このため地方自治体の財務活動は「最小の経費で最大の効果」が要請されている。増々複雑多様化する行政需要を今後大幅な税収の増加が見込めない状況の中で満さなければならない今日の自治体財務管理において、いかに「公正の確保」と「効率的」及び「能率的」に自治体本来の目的を達するか、本市の「財政運営」のあり方が検討されなければなりません。この度の消防職員への「過払い」問題で結果的に監査委員は10年間もの長期に渡ってチェック機能を発揮できませんでした。住民の中には今回の不祥事発覚を受け監査委員は何をしていたかという声もあります。自治体の大半は退職職員のOBが知識経験者として就任しています。しかし、かつての同僚の事務、事業を監査するやり方にどれほどの監査能力が期待できるか問題があります。もともと、監査は公正な第三者の民間人や公認会計士及び納税者が行う外部監査が原則であります。これを職員OBを首長の選任行為として議会の同意を求めたと言っても、内部監査に終わり、どれほどの機能が発揮できるかと疑問視されています。平成9年地方自治法の改正で外部監査制度の導入が可能になったが「過払い」問題を機に本市においてもこの制度の運用を検討すべきであると思うがその取り組みを問う。

<p>2. 一般行政問題</p>	<p>1. 市立三沢病院移転に伴う病院事業について</p> <p>(1) 病院経営計画を問う</p> <p>地方公共団体が経営する公立病院のほとんどは経営難に陥って累積欠損金をかかえています。本市の病院事業経営も累積欠損金約12億円余りと多額で病院経営が苦しくなっている。この累積欠損金の増大は単なる運営改善などの経営努力を持ってしても克服することのできない限界に達しており病院新築計画等合せて緊急な課題をかかえている。病院移転計画が進められている中で、新たな病院事業計画では平成22年度開業時には単年度で赤字約11億円余り見込まれ合計22億円余りの累積欠損金額を抱えスタートし、その後毎年度約4億から2億円余りの赤字が続く計画であります。公立病院の健全な運営を図るためには収益に見合った適正な支出が必要である。当局は累積欠損金は建物等の償却費金額で住民に負担をかけないものであると説明しているが、これらの赤字額を補う一般会計の財政事情は今後とも一段と厳しくなることが必至の事情にあり半恒久的な繰り入れ補てんは、もはや限界にきています。それだけに病院事業の財政の健全化が緊急の課題である。市立三沢病院は今日まで地域医療の中核的使命や保健衛生を初め福祉対策の役割を果たしてきました。このことから広範な市民のコンセンサスが必要である。場合によっては職員を派遣して黒字病院の経営を学ばせ知識を修得させる配慮が重要と考えるものである。病院移転に伴う病院事業計画は累積欠損金が増大する計画予定となっているが市民の多くが財政悪化を心配しているが新病院事業運営計画について問う。</p> <p>(2) 病院移転跡地利用計画について</p> <p>現在市立三沢病院の移転に伴う跡地利用について検討委員会を組織し討議されています。本市は今、既存中心商店街の活性化対策として「アメリカ村構想」事業を今年度夏の完成を目指し85億円を投じて進めています。市立三沢病院の跡地の活用は、この構想と連携する公共施設が必要である。この度三沢市商工会より市立三沢病院の移転計画に伴って中心市街地の集客力が低下するとして再検討の要望が提出されました。市民も関心を寄せているので病院移転に伴う跡地利用計画がどのような内容で検討されているか。又検討委員会でいつまでに結論を出す予定になっているか伺いたい。</p>
------------------	--

質問順位 11

議席番号 5番

氏名 山田清彦

質問時間 30分

質問事件	質問の要旨
1 総合振興計画について	<p>1. 作成の際に市民の声をどのような形で取り込んだのか。</p> <p>2. 市民の声を公募したが、公募がゼロだったことを、どのように評価したのか。</p>

	<p>3．総合振興計画を具体的に進めるには財政負担が必要となるが、4年後には赤字に転落する可能性が高いので、実情に応じて毎年見直す必要がないのか。</p>
<p>2．基地問題について</p>	<p>1．自衛隊のF - 2戦闘機の操縦桿脱落という事象が起きたが、三沢市の対応はどのようであったのか。</p> <p>2．F - 2戦闘機以外の機種で同様の事象が発生しても、墜落はしないと言えるか。</p>
<p>3．核燃問題について</p>	<p>1．市長はフランスの再処理工場を見学したが、安全対策についてどのような見解を持ったのか。</p> <p>2．様々なトラブルで六ヶ所再処理工場の操業が10年以上も遅れているが、フランスの再処理工場を見学した市長なので、三沢市民の安全を守る観点で、六ヶ所再処理工場を見学する意思はないのか。</p> <p>3．核のゴミが青森県に集中する計画が浮上しているが、第一次産業を大事にする市長として、将来の三沢市の農業や水産業への影響への懸念はないのか。</p>
<p>4．シルバー人材センターについて</p>	<p>就業の機会均等が本当に図られたのか。</p>
<p>5．三沢市後期高齢者医療について</p>	<p>市民に対する周知はどのように図られているのか。</p>